

泉崎南東北診療所 9月診療のご案内

【お願い】発熱症状、風邪症状がある方の診療受付は、施設内に入らず、お電話下さい。（0248-53-2415）
 （37℃以上）（せき・のどの痛みなど）

	月	火	水	木	金	土	日/祝祭日
午前 受付時間 8:30～ 11:30	小林利男	小林利男	内藤 梓	小林利男	小林利男	小林利男	休診 
	整形外科・内科	整形外科・内科	消化器内科・外科	整形外科・内科	9/5診療 整形外科・内科	9/6.20診療 整形外科・内科	
		内藤 梓	堀田 明敬	内藤 梓	内藤 梓	内藤 梓	
		消化器内科・外科	心臓血管外科	消化器内科・外科	9/12.19.26診療 消化器内科・外科	9/13.27診療 消化器内科・外科	
				八木正樹	南東北眼科 クリニック医師	総合南東北病院	
			9/11診療 小児科	眼科(予約制)	堀田 明敬		
午後 受付時間 13:30～ 16:00 (水曜は 14:30まで)	北原正樹	小林利男	内藤 梓	小林利男	小林利男	小林利男	
	内科・形成・ 皮膚	整形外科・内科	消化器内科・外科	整形外科・内科	9/5診療 整形外科・内科	9/6.20診療 整形外科・内科	
	緑川博文	内藤 梓	水曜 14:30 受付終了	内藤 梓	内藤 梓	内藤 梓	
	9/1診療 心臓血管外科	消化器内科・外科		9/11.18.25 消化器内科・外科	9/12.19.26診療 消化器内科・外科	9/13.27診療 消化器内科・外科	
		堀田 明敬	緑川Dr【心臓血管外科】 (14:00～の診察となります。)	八木正樹		小鹿山博之	
	心臓血管外科	9/11診療 小児科			9/20診療 内科・脳外科		

※都合により診療時間や医師の変更がある場合がありますので、
 詳しい診療案内等はお問合せ下さい。
 電話53-2415 電話受付時間 8：30～17：00

※日曜・祝祭日・年末年始の休日の当番医は0248-23-9909
 （しらかわ情報センター）で確認いただけます。

今年流行中の百日咳とは

百日咳菌の感染によって、特有のけいれん性の激しい咳発作（痙咳発作 けいがいほっさ）を特徴とする急性の気道感染症です。百日咳は世界的に見られる疾患で、いずれの年齢でもかかりますが、小児が中心となっています。母親からの免疫が十分でなく、乳児期早期から罹患する可能性があり、乳児（特に新生児や乳児期早期）では重症になり、肺炎、脳症を合併し、まれに死に至ることもあります。

感染症対策

百日せき ご注意ください

百日咳菌の感染によって、激しいせきの特徴とする急性の気道感染症です。

乳幼児では、激しいせきによる

無呼吸発作

むこきゅうほっさ

チアノーゼ

顔色や唇、爪の色が紫色に見える状態

けいれん

呼吸停止

に進展することがあります。

こんな症状がみられます

カタル期（約2週間持続）
 がぜ症状で始まり、次第に咳の回数が増えて程度も激しくなります。

↓
けいれん性咳期（約2～3週間持続）
 発作性、けいれん性の咳が出るようになります。合併症として肺炎や脳症などもあり、乳児では注意が必要です。

↓
回復期
 激しい発作は次第に減衰し、やがて回復に向かいます。回復まで、全経過で約2～3か月かかります。

予防と対策

百日せきの予防には、生後2か月から定期接種として接種可能な5種混合ワクチン（DPT-IPV-Hib）等の接種が有効です。ただし、接種後年数が経過した人等での発病も見られます。マスク着用、手洗いなどの基本的な感染症対策を心がけましょう。

せきが続く場合は、医療機関の受診をご検討ください。

受診を迷った場合や夜間・休日の場合は、「こどもの救急 <https://kodomo-qc.jp/>」のサイトを参照したり、「#8000（こども医療電話相談）」にご相談ください。

詳しくは、厚生労働省ホームページをご覧ください
 厚生労働省
 感染症対策課 2025年5月作成



いずみざき南東北

第 183 号（令和 7 年 9 月発行）



<http://www.izumizaki-rehabili.com/>

ホームページも随時更新中です。ぜひご覧ください！

◆泉崎南東北診療所
 ◆泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンター
 住所：泉崎村大字泉崎字山ケ入56

電話：0248-53-2415

◆泉崎南東北居宅介護支援事業所
 ◆泉崎南東北訪問看護ステーション
 住所：泉崎村大字泉崎字山ケ入101
 （泉崎村総合保健福祉センター内）

居宅電話：0248-54-1888

訪問看護電話：0248-53-3533

◆第100回 公開講座(令和7年7月9日)◆

令和7年7月9日(水)、泉崎村保健福祉総合センターにおいて「食からはじめるフレイル予防ー管理栄養士の立場からー」と題して泉崎南東北リハビリテーション・ケアセンターの佐藤由香 管理栄養士による第100回泉崎南東北公開講座が行われました。令和元年12月以降、新型コロナウイルス感染症の影響で、開催を見合わせていましたが、今回約6年ぶりの開催となりました。

フレイルとは、歳をとって体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態を指し、そのまま放置すると要介護状態になる可能性があります。特に栄養が不足すると体重減少や筋肉量、筋力が低下したり、転倒、骨折のリスクが高くなったり、怒りっぽくなったりします。

フレイル予防の食事の摂り方としては、①三食しっかり食べる、②主食・主菜・副菜を組み合わせる、③必要な栄養素をまんべんなく摂る、の3点が挙げられます。更に、1日に摂りたいたんぱく質の目安としては、男性では60g、女性では50g、3度の食事で栄養が十分にとり切れないときは、おやつ(ヨーグルト、プリン等)を摂ることも重要です。

講座では常備しておく役立つ食品、手軽に使えて便利な食品などをスライドを使ってわかりやすく解説し、参加者のかたは配布された紙に、「自分の状態を確認してみましょう」、「今日の朝食、昼食は何を食べましたか？」など、講師の質問に鉛筆で書き込みながら、熱心に聞き入っていました。



《 お知らせ 》

新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、次のような取り組みを行っております。ご理解とご協力をお願いいたします。

【診療所】

- 診察を受ける方および付き添いの方全員のマスク着用、手の消毒、検温をお願いしております。
- 診療所内の消毒と換気を毎日実施しております。

【老健施設】

- 原則として、入所者の外出・外泊を禁止しております。
 - 通所リハビリ利用者に毎日の体調確認と検温を実施しております。
 - 施設内および送迎車両の消毒と換気を毎日実施しております。
- ※面会予約について、原則キーパーソンからの受付のみとなります。



◆個人情報保護方針に基づき、写真等は了承を得て掲載しています

通所リハビリ

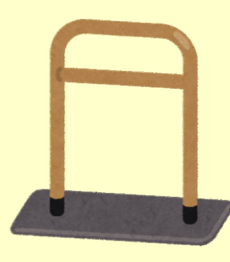


夏の代表する花や風鈴
を皆で作成しました。
暑い時期を皆で乗り
切って行きましょう♪

リハビリテーション

【福祉用具】をご存じですか？

介護や介助が必要な方の日常生活や機能訓練（リハビリ）をサポートするための用具や機器です。具体的な用具の例としては、**車いす**や**歩行器**、**歩行補助つえ**、**手すり**などが挙げられます。



生活に必要な福祉用具に関して『どのような物を使用したら良いのか？』『高さが合っていない気がする』等の困りごとがありましたら、気軽にご相談ください。

※用具の修理やレンタルは行っておりません。福祉用具の中にはレンタル費用や購入費用が介護保険の給付対象となり、自己負担額を抑えて利用できるものもありますので、必要な場合にはケアマネージャーや福祉用具業者にご相談ください。

入所



どの色で
染めようかなあ

皆さんと一緒に花火を作成しました！
色とりどりにとてもきれいに染めて下さいました。
ありがとうございます！

